

別記第6号様式(第12条関係)

地域貢献活動計画書

2013年 3月 1日

北海道知事 様

提出者

住 所 札幌市白石区本通21丁目南1-10

氏 名 イオン北海道株式会社
代表取締役 柴田 祐司

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項(附則第4項)の規定により、次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン旭川春光店	
所在地	旭川市春光町10番地	
敷地面積	22,925	m ²
店舗面積の合計	13,085	m ²
延べ床面積	22,079	m ²
主要(出店予定)小売店舗	イオン北海道株式会社 イオン旭川春光店	
その他の(出店予定)小売店舗	株式会社キング他17社	
小売店舗以外の施設の種類	飲食・アミューズメント他	
集客予定区域(市町村)	半径10km圏-旭川市・鷹栖町・東神楽	

2 地域貢献活動の実施に関する計画

項目	活動内容	実施時期	具体的な取組
	別添のとおり		

3 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 管理本部 CS・社会貢献部
職・氏名	部長 大野芳高
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン旭川春光店
職・氏名	店長 小林 正典
電話番号	0166-55-3100
電子メールアドレス	

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

2 地域貢献活動の概要

(イオン旭川春光店)2013年度(平成25年)～2015年度(平成27年)

項 目	地域貢献活動の内容 (※1) (平成25年3月1日～ 平成27年2月末日)	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の 実施状況 (※4) (平成 年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
①商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入	・旭川商工会議所へ加盟	加入済	継続		○	
②中心市街地活性化の取組への協力	・要請により自治体活動への協力	随時	継続		○	
③地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	・地域町内会合同盆踊り大会の開催 ・花火大会観覧の場所提供 ・花壇を店の敷地内に2箇所作成近隣の幼稚園児と花の苗植えの実施	年一度	継続		○	・
		随時	継続		○	
		随時	継続		○	
④地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	・地域の学校・保育園の作品展等場所の提供 ・血液センター献血活動として会場の提供 ・共同募金の募金活動場所提供及び募金活動参加 ・旭川消防本部との合同消防訓練	随時	継続		○	・
⑤地域住民との協議の場の設置	・社外モニター制度の取組みにより地域住民・お客さまの声を店舗運営に反映	随時	継続		○	
⑥地域貢献担当窓口の設置	・人事総務課長が窓口担当	常時	継続		○	
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
①地域企業や道内企業との取引促進	地域の農家、花屋との直接取引、又場所の提供による市の開催。 ・総仕入額約23億に占める道産品の卸売市場からの仕入れ額約5億 ・道内の卸売市場からの仕入れ額約18億 ・	常時	継続		○	
		常時	継続		○	
		常時	継続		○	
②地域及び道内の商業者のテナント入居促進	・道内企業のテナント入居率588%	随時	継続		○	

③道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供	・中元・歳暮での道産品積極的販売 ・地産地消の推進を政策とし道産品の積極的販売を推進	毎年 常時	毎年 継続		○ ○	
(3) 地域雇用の確保						
①地域及び道内からの雇用の推進	・ 地元高校、大学からの定期採用実施 ・ 正社員23名中22名道内出身者、準社員11名全員道内出身者非社員数182名中99.9%道内出身者。	4月 通年	適時 目標の達成		○ ○	
②安定的雇用の確保	・ 地元からのパート社員・アルバイト採用による雇用促進 ・ 社会保険適用パート社員の積極採用実施	適時 適時	適時 適時		○ ○	
③障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	・ ハローワークを通じ障害者・高齢者の採用実施	適時	継続		○	
④ゆとりある勤労者生活の確保（週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進）	・ 年次有給休暇、長期休暇の取得促進 ・ 改正育児・介護法及び次世代育成支援対策推進法に基づく対策実施	毎年 常時	継続 継続		○ ○	
⑤従業員の職業能力開発の推進	・ OJT教育による基礎教育実施 ・ 公的資格の支援と社内認定資格の導入 ・ 社内教育セミナーの開催	常時 随時 随時	継続 継続 継続		○ ○ ○	
(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	・ 営業時間内は私服・制服警備員の常駐。 ・ 営業時間外は機械警備を実施	常時 常時	継続 継続		○ ○	
②緊急時の物資の提供	・ 旭川市と「災害時における消費生活の安定及び応急生活物資の供給等に関する協定」締結済み		適時		○	
③災害時における緊急避難場所の提供	・ 一時避難場所としての店舗及び駐車場の提供	随時	適時		○	
④災害時におけるボランティア活動への支援	・ 災害時における募金活動 ・ 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」実施によるボランティア団体への支援	適時 毎月11日	適時 継続		○ ○	
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	・ 店頭リサイクル回収BOXの設置法令に基づく廃棄処理の実施 ・ リサイクル回収資源を再商品化し「トップバリュ共環宣言」として販売	常時 常時 常時	継続 継続 継続		○ ○ ○	
②環境美化対策の実施	・ 毎月11日を「イオン・デー」とし従業員が地域の清掃活動を実施	毎月	継続		○	
③エネルギー対策の実施	・ 「チームマイナス6%」への参加によるクールビズ、ウォームビズの推進 ・ 買物袋持参運動の推進	毎年 常時	継続 継続		○ ○	
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	・ ISO14001取得済み ・ 「イオン株式会社環境方針」に基づく行動の実践	00年6月 常時	継続 継続		○ ○	
(6) 撤退時の的確な対応						

①地域住民等への早期の情報提供	・関係機関への届出、新聞等各メディアでの通知	随時	継続		○	
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	・関係機関と連携し従業員の雇用確保を優先的に対応する。	随時	継続		○	
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	・関係機関・ディベロッパーと連携し、早期後継テナントの誘致に協力する。	随時	継続		○	
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	・関係機関の指導を遵守し適切な対応する。	随時	継続		○	
(7)その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通対策への協力	・旭川中央警察署の指導による交通安全対策実施 ・店内放送による啓蒙協力実施	随時	継続		○	
		随時	継続		○	
②地域における魅力ある景観形成への配慮	・景観条例の遵守	随時	継続		○	
(8)その他地域貢献に関する取組						
ボランティア団体への協力 各種募金活動の実施	・「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」実施によるボランティア団体への支援 ・イオン1%クラブを通じた各種募金活動の実施	毎月	継続		○	
		随時	継続		○	

※1 届出日から3営業年度の間を実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまでも実施してきたものには「継続」欄に○印を記入願います。

※4 実施状況報告の際に記入願います。(例：1年目：21年度、2年目：21～22年度、3年目：22～23年度)

※5 その他の取組については、適宜、項目を設定の上、記入願います。